

科目名	英語2b／リーディング2 A	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	佐野 靖法		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320288	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	様々なトピックの文章を使用して英文理解のための基礎知識を習得する。その知識を基にして高度な語学運用力獲得に必要なリーディング・スキルの向上を目指す。				
学修到達目標	①文書形式の英語理解に役立つ基礎知識・技術が身に付く。 ②英語の学習方法が身に付く。				
実務経験との関連性	英語講師として学生・社会人向けの英語資格試験対策講座を行った経験を活かし、リーディング・スキル向上目的の講座をデザインおよび実施する。				

授業計画	
第1回	イントロダクション： 1) Slash Reading, ② Paragraph Reading. 2) 予習・復習についての説明
第2回	Unit 1: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第3回	Unit 2: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習

第4回	Unit 3: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第5回	Unit 4: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第6回	Unit 5: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第7回	Unit 6: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第8回	Unit 7: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第9回	Unit 8: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第10回	Unit 9: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第11回	Unit 10: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第12回	Unit 11: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第13回	Unit 12: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習

第14回	Unit 13: Slash Readingの練習 / テキストの内容確認と問題練習
第15回	Unit 14: Slash Reading の練習 / テキストの内容確認と問題練習
第16回	Final Exam.

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間：① 指定された問題の解答、? 分からない語句を調べる、? スラッシュ入れ
【復習】時間・内容	1時間：① 長文の内容確認、?長文の音読（音源を参考）

成績評価	
評価基準・方法	成績：以下の要素の総合評価 <ul style="list-style-type: none"> ・ ER多読 (20%) ・ 出席・授業態度・授業参加 (40%) ・ 期末試験の結果 (40%)
フィードバック方法	・ 期末試験の結果をコメント付きで返却。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート/グループワーク
教科書/参考書	Sato, Akihiko and Valerie Tidwell (2019) Reading Success 1 3rd ed. 成美堂
受講上の留意点等	毎回の授業はグループディスカッションを中心に進めるので、出席者が予習済みであることが前提となります。また、復習は知識を定着させるための大事な学習過程です。以上の理由から、授業の予習・復習は必ず行うこと。
JABEE	

科目名	英語2b／リーディング2 B	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	藤本 直生		実務経験の有無		○
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320288	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	この授業では、英字新聞を教材として使い、記事の内容を理解して要約する活動を通して、読解力を身に着けることを目的とする。				
学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・英字新聞が読めるようになる。 ・Introduction, Summary, Conclusion を含む3段落で構成された英文エッセイ（約100 words）が書けるようになる。 				
実務経験との関連性	中学校での英語教員としての経験を活かし、外国語学習において必要とされるプロセスを重視した教育を行なう。				

授業計画	
第1回	自己紹介、英語係選出、オリエンテーション
第2回	“Heading Home” Mainichi Weekly, 9/19/2015 記事を読む
第3回	“Heading Home” Mainichi Weekly, 9/19/2015 記事の要約、プランを立てる

第4回	"Heading Home" Mainichi Weekly, 9/19/2015 記事についてのエッセイを書く
第5回	"Musical Marvel" Mainichi Weekly, 3/9/2019記事を読む
第6回	"Musical Marvel" Mainichi Weekly, 3/9/2019記事の要約、プランを立てる
第7回	"Musical Marvel" Mainichi Weekly, 3/9/2019記事についてのエッセイを書く
第8回	"Illustrious Ishiguro" Mainichi Weekly, 10/14/2017記事を読む
第9回	"Illustrious Ishiguro" Mainichi Weekly, 10/14/2017 記事の要約、プランを立てる
第10回	"Illustrious Ishiguro" Mainichi Weekly, 10/14/2017 についてのエッセイを書く
第11回	"United Ambition" Mainichi Weekly, 10/10/2015 記事を読む
第12回	"United Ambition" Mainichi Weekly, 10/10/2015 記事の要約、プランを立てる
第13回	"United Ambition" Mainichi Weekly, 10/10/2015 記事についてのエッセイを書く

第14回	まとめと復習
第15回	まとめと復習
第16回	エッセイの得点をもとにした継続評価方式のため、期末試験は行ないません。

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間・英字新聞の記事を読む。
【復習】時間・内容	1時間・エッセイのプランを立てる。またはエッセイを書く。

成績評価	
評価基準・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・エッセイ・ライティング（40%）、授業態度・授業への参加（30%）、ER（20%）、ファイル・マネージメント（10%） ・この授業では、定期試験の代わりに3週間に1度提出するエッセイの得点をもとにした継続評価（continuous assessment）方式を採用する。 ・成績評価には、Extensive Reading（ER 多読）として毎日英語の本を読み、読んだ本のワード数を記録して、125,000 words を上限として 20%反映させる。
フィードバック方法	<ul style="list-style-type: none"> ・エッセイは毎回採点して返却し、解説する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	グループワーク

教科書/参考書	Mainichi Weekly の新聞記事をコピーしたプリント教材を使用
受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、英語の辞書を持参すること。 ・エッセイやプリントを綴じるためのファイルも毎回持参すること。 ・なお、5回以上欠席がある場合は単位が取れなくなる恐れがあるので、十分注意して下さい。 ・また、20分以上の遅刻は欠席と見なします。
JABEE	

科目名	英語2b/リーディング2 C	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	本間 多香子		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320288	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	国内外の様々な分野について書かれた文章を読むことにより、英語の読解力を身につける。				
学修到達目標	比較的長い文章を、要点を把握しながら読み進める読解力を身につけることを目指す。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	説明 Unit 1 Smart Phones Deserve Smart Users
第2回	Unit 2 The Animals in Our Lives
第3回	Unit 3 Reforming Japan's Education System

第4回	Unit 4 A Hungry Future
第5回	Unit 7 Keeping Mothers on the Payroll
第6回	Unit 8 Slow Life
第7回	Unit 9 Volunteering
第8回	Unit 10 Longevity: a Mixed Blessing
第9回	Unit 11 The Importance of Biodiversity
第10回	Unit 12 A Home for Endangered Storks
第11回	Unit 13 Japan's Future Energy Supply
第12回	Unit 14 Green Transportation
第13回	Unit 16 Business Can Be Green

第14回	Unit 17 Storing Energy
第15回	Unit 18 A Dollar a Day
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	1時間。本文を読み、問題を解く。
【復習】時間・内容	1時間。間違えたところを中心に復習する。

成績評価	
評価基準・方法	<p>期末試験50%、小テスト20%、授業態度・授業への参加20%、その他10%で評価します。</p> <p>その他：Extensive Reading（多読）として毎日英語の本を読み、読んだ本のワード数を記録して、評価に10%反映させます。詳しくは授業開講時に説明します。</p>
フィードバック方法	小テストを採点して返却し、解説を行う。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	David Peaty, 小林香保里 : What's Going On in the World? (成美堂)
受講上の留意点等	欠席が3分の1を超えると試験資格を失う。遅刻2回で欠席1回。毎回辞書を必ず持参すること。
JABEE	

科目名	英語2b／リーディング2 D	単位数	1単位	学期	後期
担当教員	内田 朗子	実務経験の有無		○	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-1-320288	国際学部B：高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会において協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること			
授業の目的	This class is designed for the intermediate-to-advanced level students to develop their English skills through various topics.				
学修到達目標	Upon successful completion of this course, students will be able to: -be familiar with current topics in English -recognize the various terminologies used in news articles -express their opinions regarding the topics mentioned in class using appropriate terminologies -write essays on chosen topics				
実務経験との関連性	海外留学・在住経験を持つ教員が実用的な英語力の習得をサポートする。				

授業計画	
第1回	Introduction
第2回	Chapter 1
第3回	Chapter 2

第4回	Chapter 3
第5回	Chapter 4
第6回	Chapter 5
第7回	Chapter 6
第8回	Midterm Reading Presentations
第9回	Chapter 7
第10回	Chapter 8
第11回	Chapter 9
第12回	Chapter 10
第13回	Chapter 11

第14回	Chapter 12
第15回	Review
第16回	Final Reading Presentations

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	予習 I 時間
【復習】時間・内容	復習 I 時間

成績評価	
評価基準・方法	Presentations /Essays [60%]; Extensive Reading (ER) [20%]; Class contribution [20%]
フィードバック方法	*Essays will be marked and returned with comments. *Comments, references, and other materials will be uploaded on the portal site if needed.

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	ディスカッション、ディベート/グループワーク/プレゼンテーション
教科書/参考書	Reading Choice
受講上の留意点等	
JABEE	